

## 情報公開文書

研究の名称	顎口腔領域に初発した悪性リンパ腫に関する多機関共同後ろ向き観察研究
研究代表機関	富山大学附属病院 歯科口腔外科学講座・教授 山田慎一
研究責任者 （所属・職名および氏名）	山口大学医学部附属病院 歯科口腔外科・三島克章
①試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	<p>この研究は富山大学臨床・疫学研究等に関する倫理審査委員会の承認および研究機関の長の許可を受けて実施しています。</p> <p><b>【研究の目的・方法】</b> 本邦における顎口腔領域を初発とする悪性リンパ腫の検討は単施設、少数例をもとに報告されたものが多い現状があります。近年、分子標的治療薬等の薬物療法の進歩により治療態度も変わってきており、症例を集積した上で疫学的研究を行うとともに予後を明らかにすることは、顎口腔領域に発症した悪性リンパ腫患者の予後やQOLの改善につながるものとなります。</p> <p><b>【研究期間】</b> 実施許可日 ～ 2027年3月31日</p> <p><b>【研究対象者】</b> 2009年1月1日～2024年12月31日までの期間に富山大学附属病院歯科口腔外科および本研究共同研究機関歯科口腔外科で診断、加療された病理組織学的に悪性リンパ腫と診断された患者。</p> <p><b>【研究資金、利益相反の状況】</b> 当該研究における研究資金は特に必要なく、開示すべき利益相反はありません。</p> <p><b>【個人情報の取扱い】</b> 情報を取得した後は、氏名、診療録ID等の個人の識別が可能な記述は用いず、個人とは無関係な研究用識別番号を付すことで他の情報と照合しなれば個人を識別できないように加工を行います。加工された情報はパスワードロックによりアクセス権限が制限された参加各施設のパソコンで管理します。加工済みの研究データと対応表はセキュリティ管理上別に保存します。本研究では研究用識別番号と診療録IDとの対応表を作成し、パスワードロックによりアクセス権限を制限し、富山大学歯科口腔外科学講座内にあるネット環境から遮断したPCに研究責任者が保管します。本研究に関する情報等は研究成果の最終公表後から10年間保管し、紙媒体の裁断または電子ファイルの消去により復元不可能な形で廃棄します。本研究共同研究機関においても同様の取り扱いとします。共同研究機関にて収集されたデータはパスワードを設定したファイルを用いて電子メールで研究代表機関である本学に提供を受けることとします。</p> <p><b>【研究結果の公表の方法】</b> 日本口腔腫瘍学会、日本口腔外科学会、日本口腔科学会での発表および、</p>

	<p>英文論文を作成し海外の専門雑誌に投稿を行います。</p> <p>【試料・情報の他機関への提供有無】 無</p> <p>【外国にある者への提供について】 該当なし。</p>
<p>②利用又は提供する試料・情報の項目</p>	<p>【試料・情報の項目】 以下の観察項目は診療録から遡及的に取得します。新たな検査などが必要となることはありません。</p> <p>観察項目： 性別、診断時の年齢、病悩期間、口腔内発症部位、臨床症状、B症状の有無、シェーグレン症候群併発の有無、IPI（International Prognostic Index）、悪性リンパ腫の組織型、病期、治療態度、経過観察期間、転帰</p>
<p>③利用又は提供を開始する予定日</p>	<p>【利用又は提供を開始する予定日】 本研究代表機関および共同研究機関において実施承認が得られた日以降</p>
<p>④試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名</p>	<p>町田市民病院/病院長・金崎 章、県立広島病院/病院長・板本敏行、山口大学/学長・谷澤幸生、関東労災病院/病院長・根本 繁、神戸大学/学長・藤澤正人、信州大学/学長・中村宗一郎、富山赤十字病院/病院長・竹村博文、大阪急性期・総合医療センター/病院長・岩瀬和裕、富山市立富山市民病院/病院長・家城恭彦、長野赤十字病院/病院長・小林 光、久留米大学/学長・内村直尚、順天堂大学医学部附属練馬病院/病院長・浦尾正彦、福井大学/学長・内木宏延、新潟大学/学長・染矢俊幸、鹿児島市立病院/病院長・坪内博仁、三重大学/学長・伊藤 正明、東北大学/学長・富永悌二、佐賀大学/学長・野出孝一、奈良県立医科大学/学長・細井裕司、和歌山県立医科大学/学長・中尾直之、兵庫医科大学/学長・鈴木敬一郎、広島大学/学長・越智光夫、北海道がんセンター/病院長・平賀博明、名古屋市立大学/学長・浅井清文、高知大学/学長・受田浩之、長崎大学/学長・永安 武、北海道大学/学長・實金清博、慶應義塾大学/学長・伊藤公平、琉球大学/学長・喜納育江</p>
<p>⑤提供する試料・情報の取得の方法</p>	<p>共同研究機関においても、診療録から遡及的に観察項目の抽出を行います。新たな検査は必要としません。</p>
<p>⑥利用する者の範囲</p>	<p>別紙「共同研究機関一覧」のとおり</p>
<p>⑦試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>富山大学附属病院 病院長 山本善裕</p>
<p>⑧研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する旨</p>	<p>研究対象者に関する試料・情報を当該研究に用いること（他の研究期間への提供も含む。）に対して、拒否をご希望される場合や研究資料（研究計画書及び研究の方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲で入手・閲覧を希望される場合は、以下の窓口へご連絡ください。</p> <p>電話 0836-22-2299</p>

【臨床疫学様式】 情報公開文書（多機関・代表機関用）

2026年2月10日 第1.1版（山口大学版 2026年2月26日 第1.0版）

	FAX 0836-22-2298 E-mail k.uchida@yamaguchi-u.ac.jp 担当者所属・氏名 山口大学医学部附属病院 歯科口腔外科・内田堅一郎
--	--